

第17回 内痔核治療法研究会総会開催と演題募集のご案内

第17回 内痔核治療法研究会総会
当番世話人 鮫島 隆志

第5類になったとはいえ、COVID-19の影響がしぶとく残るなか、インフルエンザの流行も相まってまだまだ安心できません。第16回総会は東京で現地開催でしたが、今回は感染対策も然る事ながら、一人でも多くの先生方にご参加いただけるよう、ハイブリッド形式で2024年7月14日(日)に開催いたします。とはいえ、現地での生の討論に参加したい、聞きたいという先生方には是非とも現地に足をお運びいただきますようお願い申し上げます。

今回のテーマを「ALTA療法(併用療法を含む)後再発時の治療」といたしました。第78回日本大腸肛門病学会学術集会で「ALTA療法の長期成績」がシンポジウムとして取り上げられました。それまでALTA療法は他の手術に比べ再発率が高いと、漠然とした感覚でしたが、10年間の累積無再発率が65～75%と具体的に示されました。

再発を少なくするための様々な手技手法が行われていますが、再発した症例に対する治療については一定の見解がないのが現状です。再発形式や再発部位による治療の選択、保存的治療、再ALTAやLE、吊り上げ法など手術適応と術式の選択、実際の手技と留意点、再処置後の有害事象、再々発など様々な角度から掘り下げていきたいと考えています。

今やLEとともに痔核に対する標準的な手術となったALTA療法の再発に対する対処法の引き出しはALTA療法を行う者として一つでも多く持っておくべきであろうと考えます。

症例報告から集学的、統計学的内容まで広く演題を募集いたします。演題募集期間を2024年3月1日(金)から4月8日(月)といたします。

会員各位には多くの演題登録と総会へのご参加をよろしくようお願い申し上げます。

【第17回内痔核治療法研究会総会 会告】

日 時：2024年7月14日(日)9:30～15:00(予定)

会 場：ソラシティ カンファレンスセンター(東京都千代田区神田駿河台)

※ハイブリッド形式での開催

(当日はWEBライブ配信も行い、後日オンデマンド配信を行います。)

(裏面もご覧ください。)

【第17回 内痔核治療法研究会総会 演題募集要項】

《 募集テーマ 》

『 ALTA療法(併用療法を含む)後再発時の治療 』

《 応募資格 》

応募および発表者は内痔核治療法研究会の会員のみとします。

《 演題応募方法 》

Eメールにて第17回内痔核治療法研究会総会事務局宛て、「演題抄録」をご送付ください。

《 演題抄録 》

演題名、所属、演者(共同演者含む)、および抄録本文(800字程度)を記載ください。
使用ソフトはMicrosoft Wordとし、文書名は「(演者名).doc」としてください。

《 演題抄録提出期間 》

2024年3月1日(金)～~~4月8日(月)~~ 4月22日(月)まで延長しました。

《 演題抄録送付先 》

第17回内痔核治療法研究会総会事務局

Eメール: alta.zione@j-dolph.co.jp (全て半角小文字)

《 ご応募に際して 》

1. 演題(抄録)受付後、確認メールを差し上げます。
連絡がない場合は事務局までお問い合わせください。
2. 抄録集は6月中旬に発行(発送)予定です。
Eメールで応募いただいた内容が最終の抄録集原稿になります。
3. 抄録査読による演題の採否は、当番世話人へ一任しています。
4. 採否等は4月下旬頃に連絡させていただきます。

《 第17回内痔核治療法研究会総会事務局 》

ジェイドルフ製薬株式会社 営業本部内

570-0081 大阪府守口市日吉町2-5-15

TEL 06-7507-2192 FAX 06-7507-2528

Eメール: alta.zione@j-dolph.co.jp

担当: 深町、塚谷、小野